

本件は環境省と同時発表です。

平成23年5月20日（金）

平成22年度環境技術実証事業
ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）
実証試験結果報告書及びロゴマークについて（お知らせ）

財団法人建材試験センター

平成 22 年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）において、実証試験結果報告書を作成し、このたび環境省の承認を得ました。また、実証試験結果報告書が承認された各実証対象技術に対し、実証番号及び個別ロゴマークが環境省より交付されましたのでお知らせいたします。

1. 背景・経緯

環境技術実証事業は、既に適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的な環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証することにより、環境技術を実証する手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展を促進することを目的とするものです。

平成 22 年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）において、実証機関である当センターは、「ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）実証試験要領」（第 3 版）（平成 22 年 5 月 14 日公表）に基づく実証試験を各実証対象技術（別紙の【実証対象技術一覧】を参照）について実施し、合計 33 件の実証試験結果を実証試験結果報告書として取りまとめました。

（当分野全体では、2 実証機関により合計 58 件の実証対象技術について実証されました。）

2. 実証試験結果報告書の公表

各実証対象技術の実証試験結果報告書の詳細等は、下記のウェブサイトの後日アップロードされます。

【当センターウェブサイト】

➤ （財）建材試験センター、環境技術実証事業：<http://www.jtccm.or.jp/heat>

【環境省ウェブサイト】

➤ 環境技術実証事業ウェブサイト、ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）ウェブページ：http://www.env.go.jp/policy/etv/s05_c1.html

➤ 実証技術情報（実証結果一覧）ウェブページ：http://www.env.go.jp/policy/etv/list_20.html

なお、環境技術実証事業による環境技術の実証試験結果報告書は、環境技術の性能の保証・認証・認可等を謳うものではなく、一定の条件下における環境技術の環境保全効果についてまとめたものです。各実証対象技術についての詳細等は、実証申請者へ直接お問い合わせ下さい。

3. 個別ロゴマークの交付について

環境省に承認された合計 58 件（当センター実証分は 33 件の技術）の実証試験結果報告書について、実証番号が付加された個別ロゴマークが各実証申請者（別紙参照）に対し交付されました。この度環境省は、実証ロゴマークについて、共通ロゴマーク（図 1）のデザインを変更

しました。また、当技術分野に設置されるワーキンググループ会合における審議を踏まえ、個別ロゴマークを設定しました。本技術分野の個別ロゴマークは図2のとおりです。個別ロゴマークは、実証試験結果報告書概要版1ページ目上部及び同報告書詳細版の表紙に掲載しています。



図1：共通ロゴマーク（新）



縦型



横型

図2：本技術分野の個別ロゴマーク

【担当】

財団法人建材試験センター
経営企画部調査研究課
村上

TEL：048-920-3814

E-Mail：heat_23@jtccm.or.jp

【実証対象技術一覧】

<窓用日射遮蔽フィルム〔既存の窓ガラスに日射遮蔽性能を持つフィルムを貼付する技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社 PVJ	透明遮熱フィルム・SC70	051-1001
宇部日東化成株式会社	ハイドラップ・HW-eco	051-1002
NI 帝人商事株式会社	高透明熱線反射・断熱フィルム「レフテル」ZC05T	051-1003
	高透明熱線反射・断熱フィルム「レフテル」ZH06T	051-1004
旭硝子株式会社	日射調整フィルム AX-3	051-1005
	日射調整フィルム HX-3	051-1006
	日射調整フィルム SX-3	051-1007
東海ゴム工業株式会社	高透明熱線反射・断熱フィルム「リフレッシュイン」・TU71	051-1008
	高透明熱線反射・断熱フィルム「リフレッシュイン」・TW31	051-1009
インターセプト株式会社	エコシールドフィルム・IR750	051-1010
	エコシールドフィルム・クリア	051-1011

<窓用コーティング材〔既存の窓ガラスに日射遮蔽性能を持つ塗料を塗布する技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社フミン	フミンコーティング IR-UV	051-1012
日本特殊塗料株式会社	NT サーモバランス	051-1013
株式会社谷本塗装	クリアルマイサニーKO・UV-IR-8755	051-1014
株式会社 ECO ビジネス 倶楽部本部	省エネ ECO ガラスコート SP	051-1015
石原産業株式会社	熱線カットコート剤 ST-IR02	051-1016
	熱線カットコート剤 ST-IR12	051-1017

<高反射率塗料〔建築物の屋根（屋上）に日射反射率の高い塗料を塗布する技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
日本フェース株式会社	シポフェースクール工法・仕様 3	051-1018
AGC ポリマー建材株式会社	HG サーモ	051-1019
	TJ サーモ	051-1020
	TW サーモ	051-1021
	サラセーヌ T サーモ	051-1022
	サラセーヌ T フッ素サーモ	051-1023
	サラセーヌ T フッ素水性サーモ	051-1024

<高反射率瓦〔瓦の日射反射率を高くした技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
新東株式会社/ カサイ工業株式会社	セラム F フラット ECO ブラック 40	051-1025

<高反射率ブラインド〔内付けブラインド（スラット）の日射反射率を高くした技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
立川ブラインド工業株式会社	遮熱コート	051-1026
株式会社ニチベイ	遮熱スラットブラインド（メタリック）	051-1027

<屋根用日除けシート〔屋根全面に日射遮蔽性能を持つシートを設置する技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社サワヤ	屋上自然力応用遮熱シート「冷えルーフ」	051-1028

<保水性建材〔建築物の屋上に保水性能を持つ建材を敷設する技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社 INAX	保水セラミックス	051-1029

<日射遮蔽スクリーン〔内付けスクリーン【ロールスクリーン等】（生地）の日射遮蔽性能を高くした技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
立川ブラインド工業株式会社	プリーツスクリーン ペルレ・フェンス	051-1030
株式会社ニチベイ	<u>ソフィー シルバースクリーン</u>	051-1031

<日射遮蔽レースカーテン〔レースカーテン（生地）の日射遮蔽性能を高くした技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社黒沢レース	<u>Saint-mer（サントメール）・30033C</u>	051-1032

<窓用後付日除け〔既存窓ガラスの内側に日射遮蔽性能を持つ日除け材を設置する技術〕>

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社レニアス	エコロウインドウ・REMR-IRA1	051-1033

注) 二重下線は平成 22 年度内に実証対象技術の名称が変更されたことを示す。